

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R5関東管内水位表示システム運用管理業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 廣瀬 昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	令和5年4月3日
契約の相手方の氏名及び住所	パシフィックコンサルタンツ株式会社首都圏本社 東京都千代田区神田錦町三丁目22 番地
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	35,035,000円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	非公表
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、洪水監視体制の迅速化を目的として各種水位計データや氾濫危険箇所等の関連情報を省力化・効率化して活用できるよう構築した「関東管内水位表示システム」の運用管理及び保守点検を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高い信頼性を必要とすることから、業務実施方針及び手法、公物管理のシステムに障害が発生した場合における迅速な復旧方法について技術提案を求め、企画競争により選定を行った。パシフィックコンサルタンツ株式会社は、企画提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
備考	会計法29条の3第4項 国の物品等又は特定役務の調達手続きの特例を定める政令第12条第1項第1号

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。  
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。